

# 良くしよう! 私たちの病院!!

加西病院では昨年の8月から職員でグループを結成し、病院の課題に取り組みました。“楽しんで改善に取り組む”をモットーに院内の他職種の職員が時間を調整して病院を良くしようと取り組んでいます。

## ～TQM活動を通して～



第2グループ  
～診断に必要な情報いっばいの尿検査を確実に受けていただくために～

### 「尿検査を確実に受けていただくために」(第2グループ)

病気の診断に必要な情報がいっばいの尿検査未提出が全患者の1.6%に達しています。未提出の方の中には“採尿に介助が必要な為しなかった”という方も多く、尿検査を受けていただきやすくする工夫を考えました。

トイレには「尿検査はお済みですか?」のポスターを貼り、一人で採尿できない方には看護師が判断して介助するというも行ってきました。検査を受けられる方にも尿検査の大切さを分かっていただけけるきっかけを作っていたらと考えています。

#### ●「尿検査前にしてしまった人」を減らすためにした対策

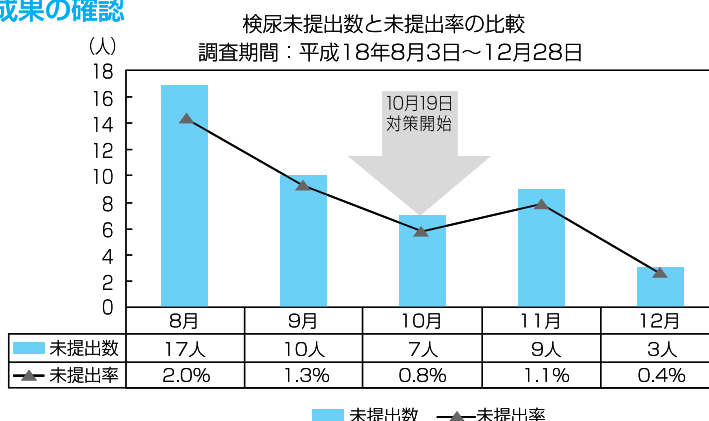
- 対策1 尿検査の啓発ポスターを貼る
- 対策2 トイレに「尿検査済みですか?」のポスターを貼る
- 対策3 案内カードに尿検査項目を追加する

#### (対策前)

##### ＜尿検査が出来なかった理由＞

1. 検査前に尿をしてしまった……………15人
2. 車イスなので採尿しにくい……………8人
3. 朝(病院に来る前)したのででない…5人
4. オムツをしているのでできない……………2人
5. 生理中でできない……………1人
6. 毎回キャンセルしている……………1人  
(検査する気持ちがない)

#### 成果の確認



## 尿検査未提出率が2.0%から0.4%に減りました!

### 「トイレは病院の顔 私の顔を磨きた〜い」(第1グループ)

その家の掃除がどれくらいできているかはトイレでわかると言われるぐらい大事なトイレ掃除。トイレはまさに病院の顔です。私たちはその「顔」をよりきれいにしています。

職員にアンケートをとってみると、「トイレが汚い、不潔、くさいと感じた」事がある人が50%以上でした。トイレは毎日きれいに清掃してありますが、臭いまで無くすのはなかなか難しいことです。

また、こまめに清掃しても男子トイレの汚れは目につきます。そこで私たちは小便器に的的の絵が描かれた「こぼれなシール」を貼り対策をしました。数ヶ月にわたって活動をしていくことで、きれいになっていくトイレを実感することができました。

### 「もっともっと電気代を減らそう」(第4グループ)

私たちは、当初病院で電気節約!なんてできるのか?という疑問からスタートしました。明るい廊下、暖かい病室が当たり前の病院です。廊下でこけたり、風邪をひいてしまう場所であってはいけません。皆さんに迷惑のかからない部分については徹底的に電気のスイッチを切り、空調を止めました。また、東3病棟の閉鎖も電気代の削減には後押しになり、前年度に比べて約15%も電気代が節約できました。

### 「ペーパータオルの使用枚数削減を目指して」(第3グループ)

皆さんは、手を洗った後ペーパータオルを何枚使いますか。癖で2枚3枚と使う方が多いのではないのでしょうか。私たちは「もったいない、もったいない!」を合言葉に、手洗い1回につき1枚使用を呼びかけてきました。その他、院内の感染症対策委員会とも協議し、低価格のペーパータオルを導入して経費の削減も行ってきました。2秒でできる枚数節約術は、水を切ってから手を拭くことです。